

# ICUのない病院における 重症患者管理に関する研究 JSEPTIC- non ICU

三重大学医学部附属病院救命救急センター  
JSEPTIC-CTG

岩下義明  
讃井將満

# 背景と目的

本邦のICUの病床数は少ないといわれている  
しかし、それによってどのような有害事象が生じているか明らかではない

## 研究①アンケート調査

アンケートにてICUのない病院にどの程度重症患者が存在し、どの程度転院しているかを予備調査する

## 研究②地域観察研究

三重県において疫学的な観察研究を行い重症患者の管理方法、予後をICUのある病院、ない病院で比較する

# 第一弾：アンケート調査

- アンケート調査：医師向けのアンケート調査会社を用いた調査
- 予備調査：サーベイモンキーを用いて各種メーリングリスト(JSEPTIC, IDATEN, EMA, 家庭医)に投稿し予備調査を行う

# 予備調査の結果

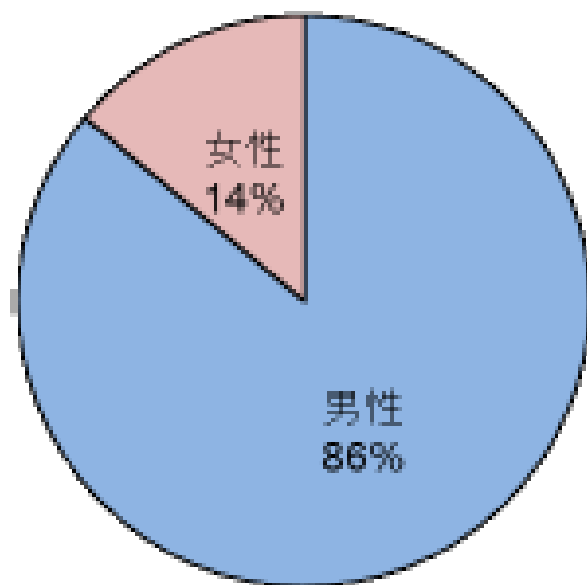
# アンケート概要

- アンケート期間：2012/8/16～2012/8/31
- 対象：JSEPTIC、IDATEN、EMA、家庭医療ML、口コミでも依頼
- アンケートの初めに重症患者の定義として下記を明記した
- 『重症患者』とはカテコラミン使用を要する急性循環不全、人工呼吸を要する急性呼吸不全、急性血液浄化を要する急性腎不全などの患者を指します。癌の末期や超高齢者の終末期患者は除いて考えてください。

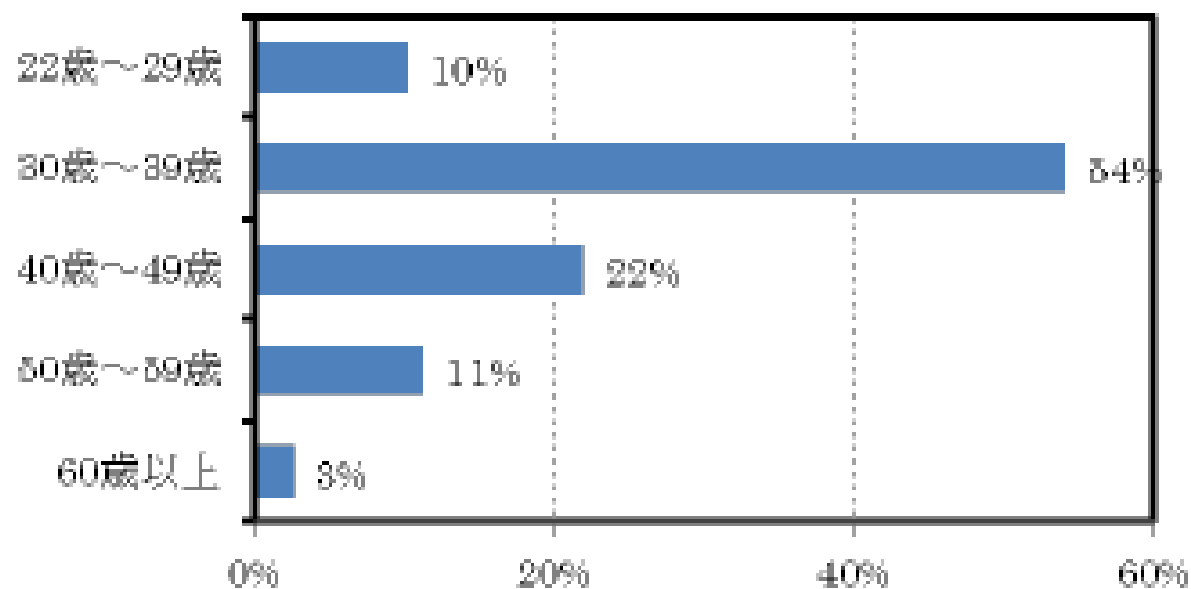
# 背景

回答者総数：202名

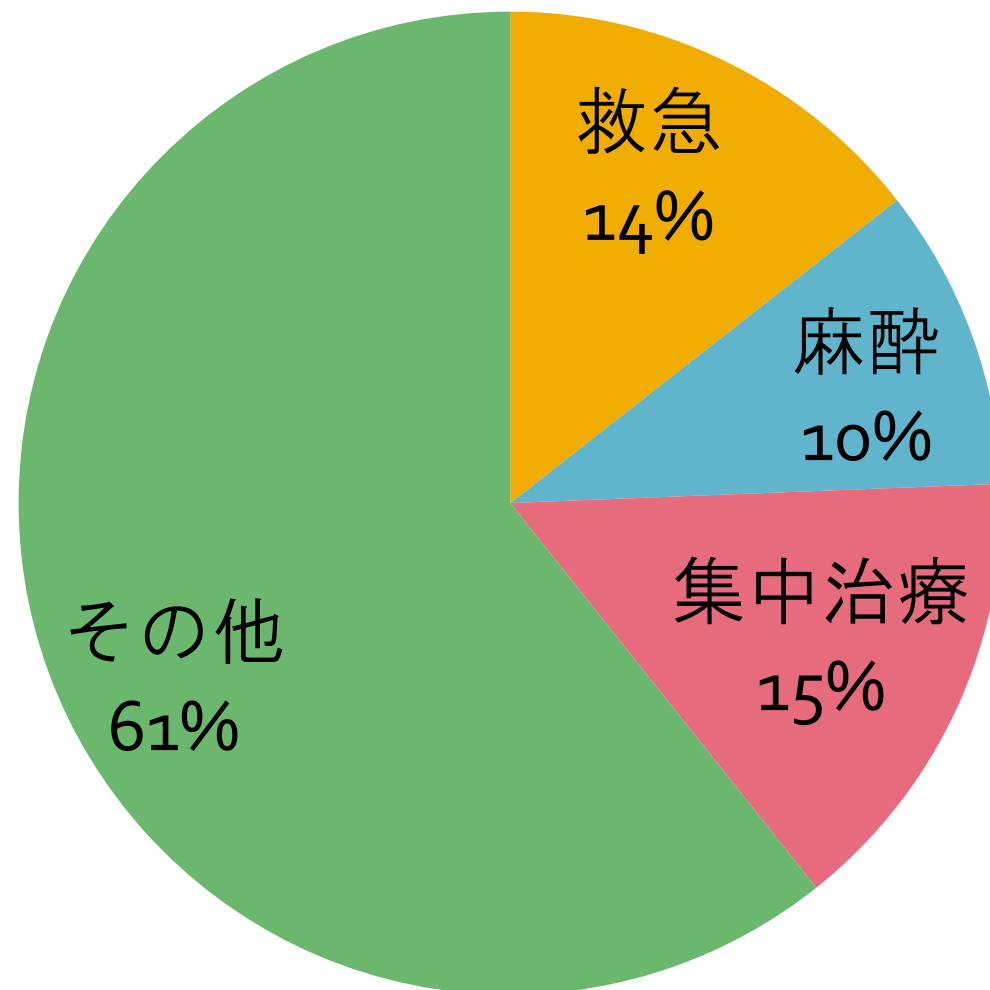
性別



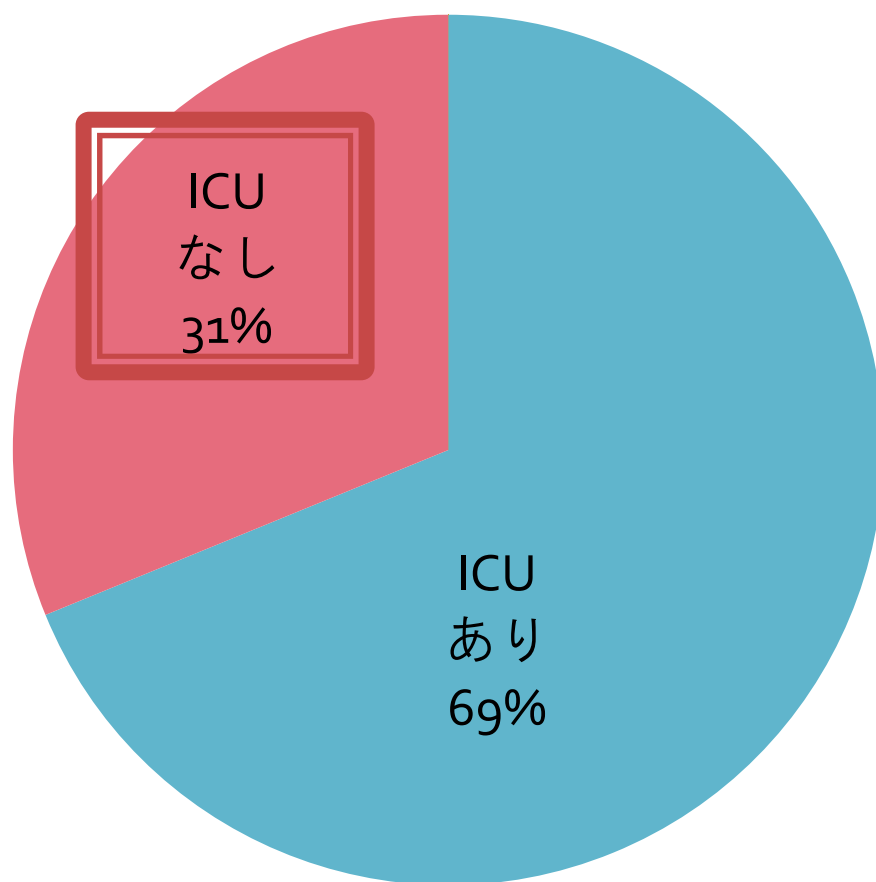
年齢



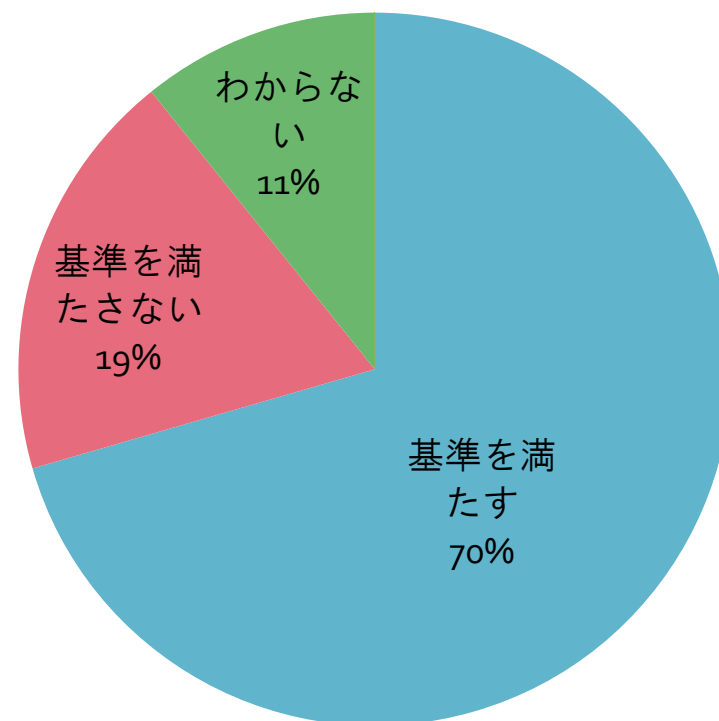
# 回答者の専門科



# あなたの病院にはICUがありますか？

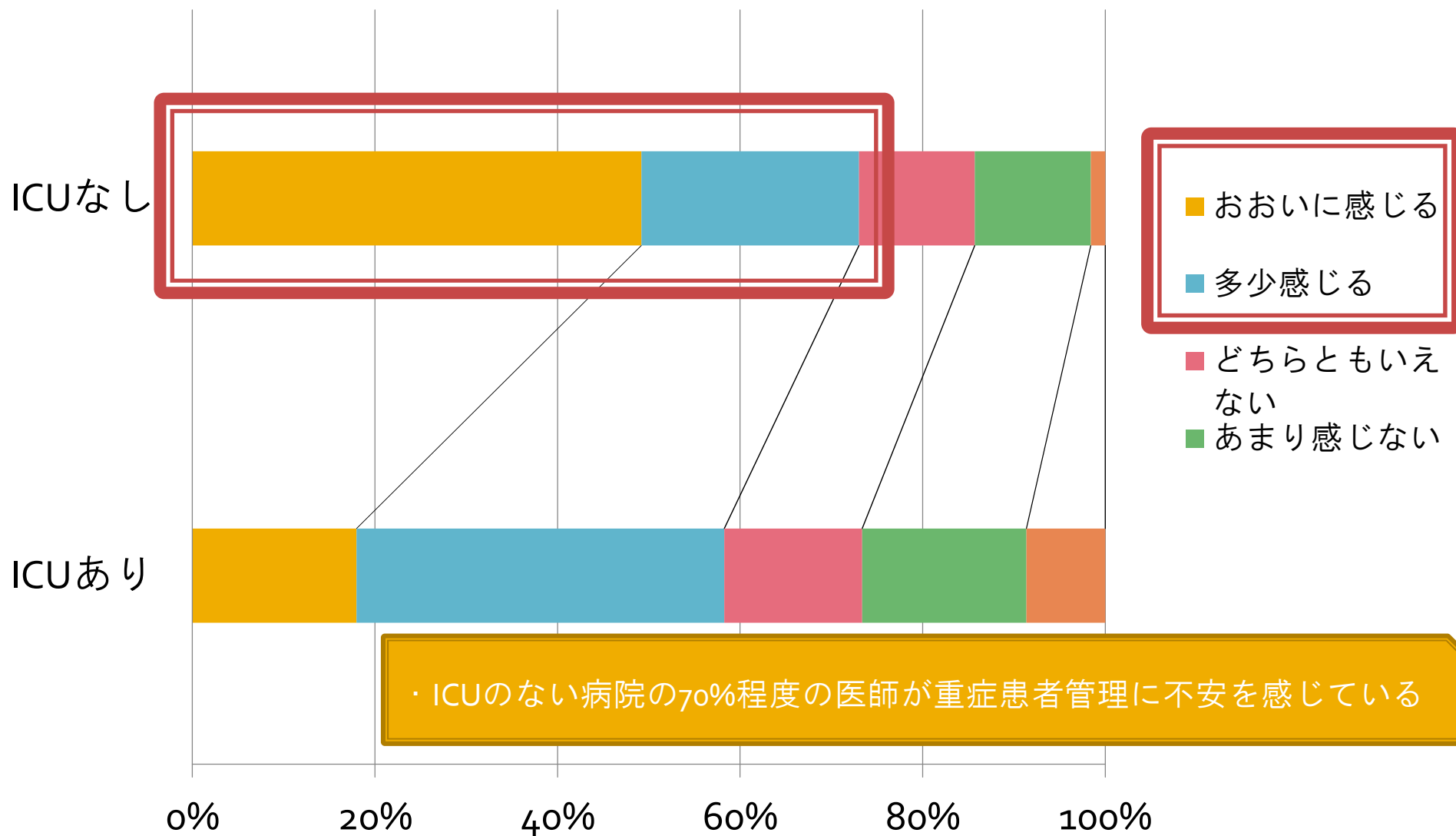


そのICUは厚生労働省認定特定  
集中治療室基準を満たすか

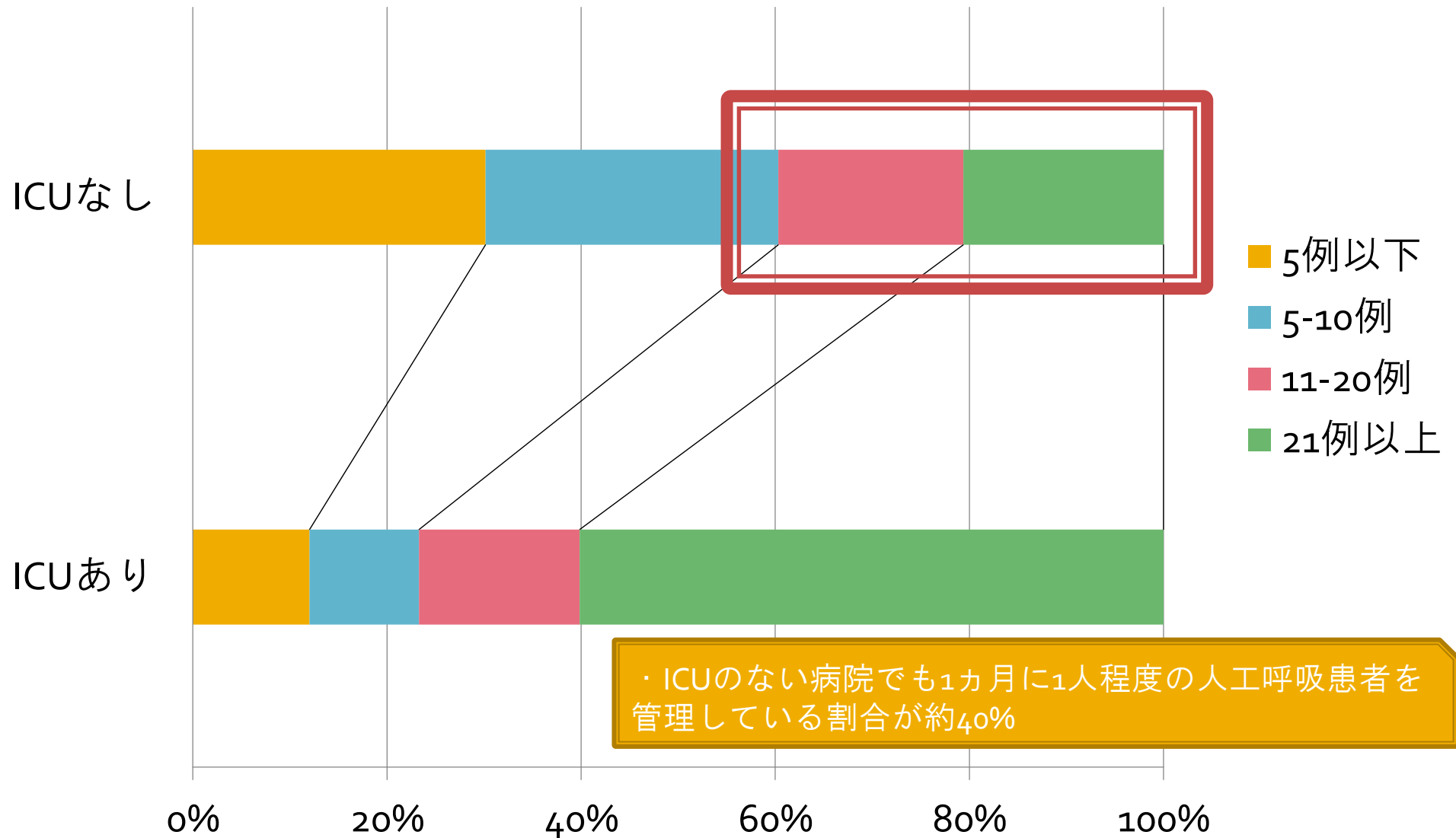




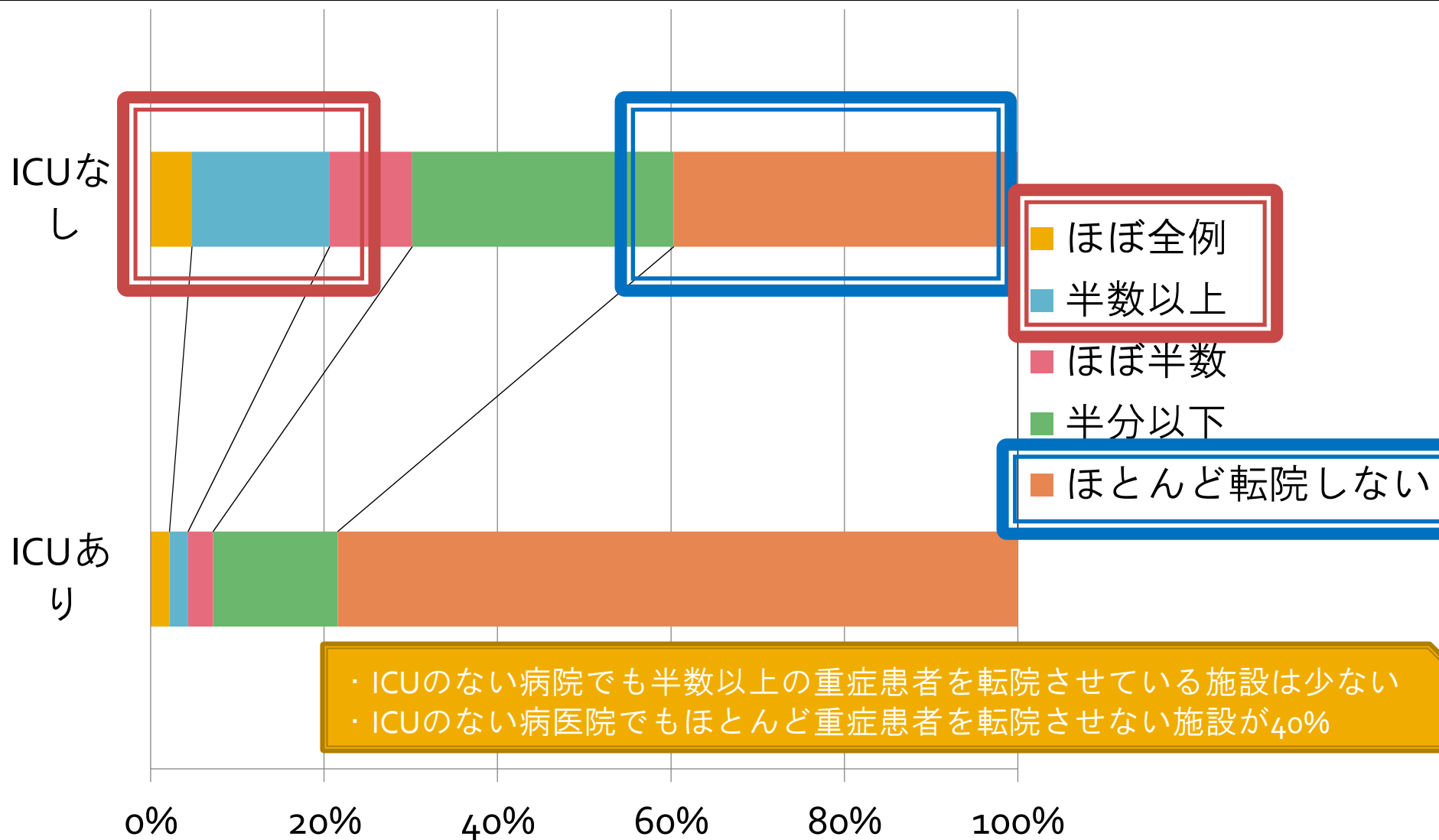
# あなたは重症患者を管理する際に不安を感じますか？



# 人工呼吸を要する患者を年間何例 くらい診察しますか？

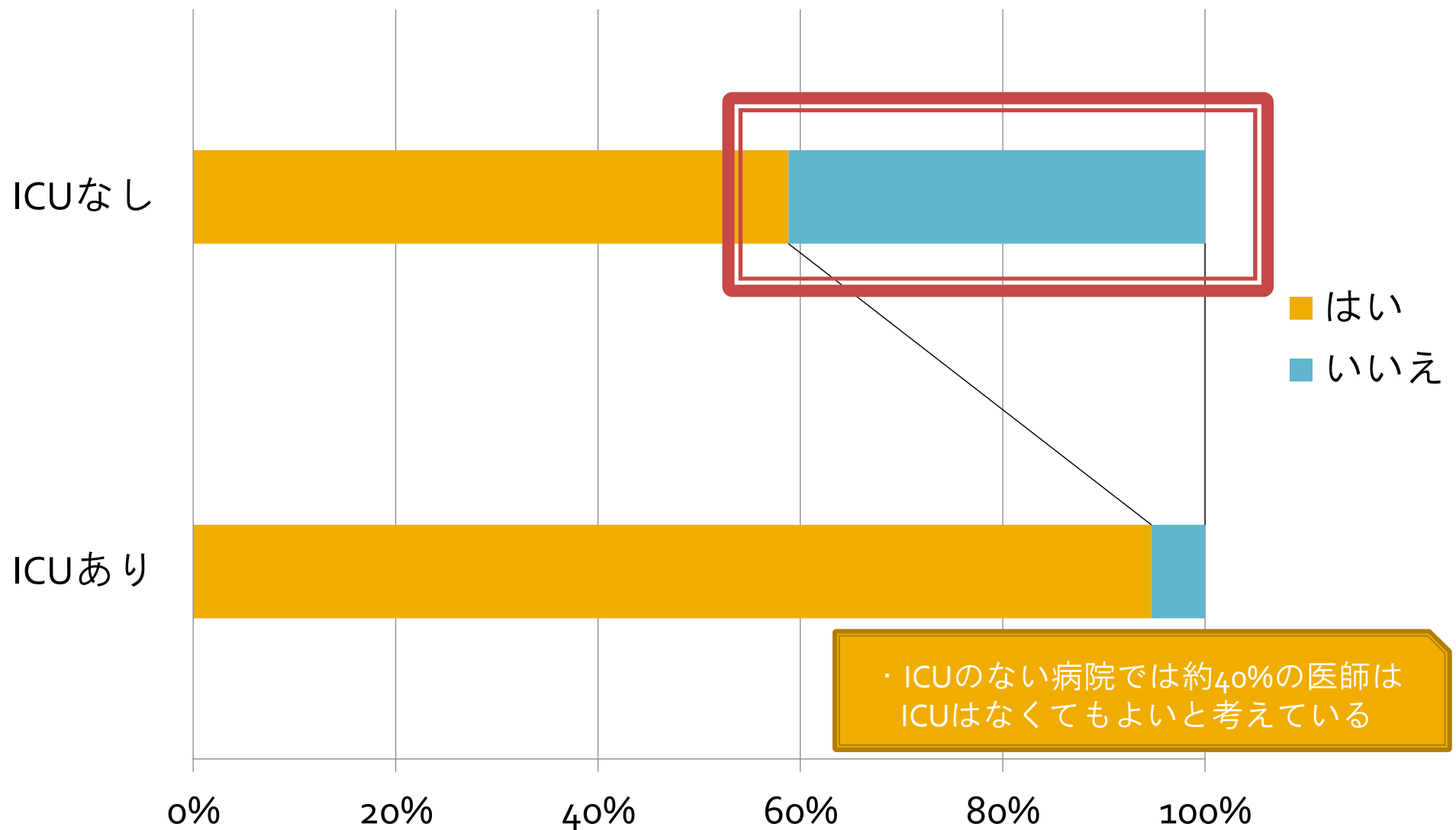


# 重症患者のうちどの程度を転院させていますか？

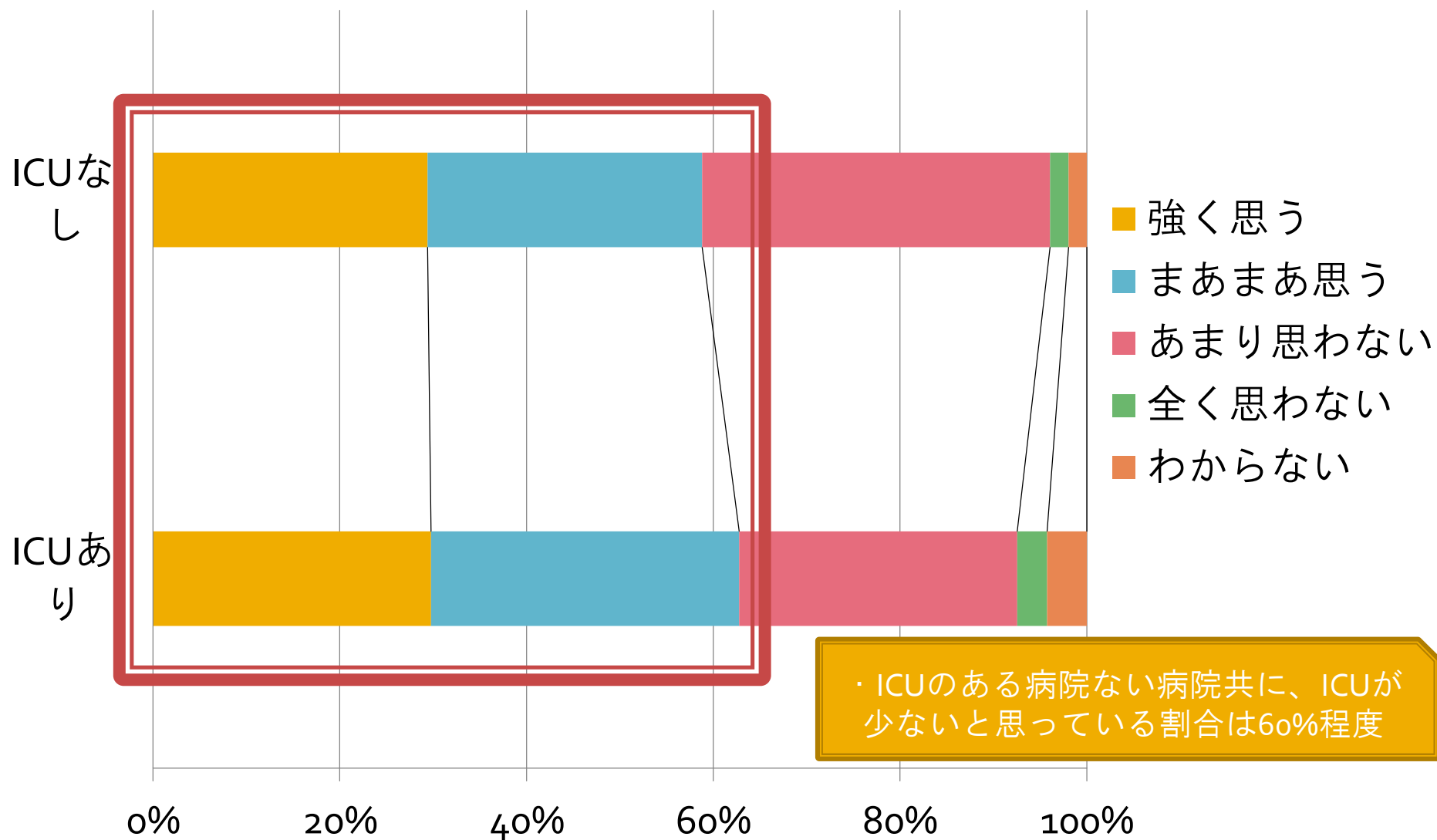


- ・ ICUのない病院でも半数以上の重症患者を転院させている施設は少ない
- ・ ICUのない病医院でもほとんど重症患者を転院させない施設が40%

# あなたの病院にICUがあったほうが いいと思いますか？



# あなたの地域にICUは少ないと思いますか？



# コメントより

- 後半のアンケートは不必要だし不愉快である
- 人口20万人の地域でICUを有する機関がない。医師看護師で“重症チーム”を結成し救急集中治療に臨んでいる。そういう地域も多いのでは？
- ICUのない病院勤務。「よそのICUがどのような管理をしているか情報がないので、近くに大学病院、大病院があるが転院調整をしたことがない」
- ICUはあるが集中治療医が不在であり、患者管理は主治医まかせである
- 経営難のため設備投資ができない
- 「ICU病床数が少ない」わけではなく、少ないICU病床数の病院が多いことが問題
- ICUがなくても重症管理は出来る。スタッフの実力次第

# 考察

- ICUのない病院、非集中治療医も重症患者管理を行っている
- 非集中治療医、ICUのない病院の医師の重症患者管理に対する不安は大きい
- ICUという場のあるなしだけが問題ではない？  
←→ 今回のアンケートは集中治療に明るい医師が多かった？
- 知識問題の差は今回は小さかった
- このような調査に対する期待は大きい

# 今後

- アンケート会社(集中治療医の少ない母集団)に依頼し、より集中治療医の少ない母集団から情報を得る
- 『ICUというハコがなくても重症患者管理は出来る』は“よいこと”か？も検討したい



## 第2段

【課題】三重県における急性期人工呼吸患者の発生率、予後、(治療法も?)

【目的と方法】三重県で人工呼吸器を使用した患者が年間どれくらいいるかICUのない病院ではどれくらいか、その予後はどうか、を調べる

三重県の事業として出来ないか検討中

# この研究全体のロードマップ

